

奴隷初級講座

本講座はS M公開講座を受講し、さらに「服従」をめざしていきたいM女性のために
開講いたします。

もしあなたが刺激的なS E Xの延長としてのS Mや、被虐的な欲望を満足させるだけの

S Mがお望みなら、ここから先は読むだけ時間の無駄です。

どうか大切な時間を無駄になさいますように。

§ 1 ご主人様の見分け方

§ 2 怖さの克服

§ 3 心の痛み

§ 4 辛い気持ち

§ 5 ご主人様がすべて

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp

奴隷初級講座

§ 1 ご主人様の見分け方

パソコン通信やi n t e r - n e tの発達した今、S男性を見つけるのも知り合うのもいとも簡単にできます。

S M系の掲示板を見れば自称Sを含めて大勢の方がM女性を探していますしね。

さあ、どの人にしようかな・・・なんて考えるわけないですよ。

初心者のM女性にとって、まず初めに「私は本当にMなんだろうか」という疑問があります。

そして次が「S Mの世界に足を踏み入れてしまったら、もう元には戻れないんじゃないか」という不安です。

このふたつに答を見いだせないために、あと一歩が踏み出せないんですよ。

相談できる人を探す手段を知らない人は一人で悩むしかありませんが、この講座を読んでいるあなたなら答を見つけようと思ってS男性にメール等で相談してみたりできるわけです。

しかし・・・

誰かに相談したいと思っている方ならば、自分の心の奥ではもうとっくに結論は出ているはずなのです。

はっきりいえば誰かに背中を押してもらいたいただけなんです。

ほんとうは、相談を持ちかけて自分の感性にピッタリと合う答を返してくれる相手を探しているんです。

いくら否定してみても服従を誓うべきご主人様を求めていることに変わりはないのです。

さて、いろいろと反論はあるものの悔しいけどその通りかもしれないという方にはそ~つとアドバイスをしましょう。

これだけおおぴらに書いといて、そ~つともないか（爆）

判断基準はただひとつ。「自分のすべてを委ねられるかどうか」です。

そのために眼も耳も心も全身を総動員して感性を研ぎ澄ましてください。

短い時間であってもきっと何かが聞こえてくるはずです。

条件を挙げれば切りがありませんが、自分を受け入れてもらえるだけの大きさがなければお互いに不幸な結果を招くだけですから、けして軽々しくご主人様とお呼びすることのないように、しっかりと覚悟を持たなければなりません。

それから、いくつかの注意を覚えておいてください。

たとえどんな場合であっても奴隷の誓いを捧げるまでは、お互いの性癖を知っているにすぎない対等な関係であることをお忘れなく。

命令を聞く必要もありませんし、ましてや粗暴な言動や態度を受けるいわれはないのです。

M女性ならば何でも言うことを聞くなんていう勘違いをしているS男性なんてゴロゴロ転がっていますから気をつけてください。

「お話だけっていったのに・・・」

それ以上のことがお望みだったのならば何も言いませんが、飢えた狼に「支配」の心は絶対に存在しないのです。

それから、相手がS男性なのですからM女性としてそれに相応しい言葉遣いと態度を取るべきです。

さっきのお話と矛盾してませんか？と言われるかもしれませんが、お相手のS男性だってあなたのことを見極めようとしているのですから失礼のないようにしなければなりませんね。

ご主人様になっていただくかどうかは別にして、これは最低限のマナーであることをお忘れなく。

もちろんあなたが相手を本物のS男性と認めればの話ですが。

実際にはあなた自身の判断であるにしても、心の中では奴隷として選んでいただくという気持ちは失ってほしくないものです。

そしてあなたが気に入られて主従関係を望まれた場合、はっきりと返事をしなければなりません。

つまり、断るならきちんと断るべきです。

「もう少し考えさせてください・・・」 は、限りなくYesに近い返事と取られると思ってくださいね。

ほんとは・・・なのにね（笑）

あくまでも勘違いさせないようにしっかりとお断りしてください。

ご主人様を見分けるということは、あなた自身の人間を見る目が試されるということです。

あなたを「支配と服従」に導いてくれるご主人様は待っているだけでは決して現れてはくれませんよ。

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp

奴隷初級講座

§ 2 怖さの克服

ご主人様になるかもしれない方との出会い・・・

もしかしたらこの方の奴隷になるのかもしれないと思いながらの初対面。

ワクワク、ドキドキ、そして怖さもいっぱい。

何が怖いかといわれてもなんとなく不安がいっぱいで、何がどう怖いのかよくわからないという人の方が多いのではないのでしょうか。

まさか相手がサディストだからというだけで盲目的に主従関係を結ぶ方はいないとは思いますが、自分自身で「私はこの方の奴隷にさせていただきたい」と決心するためには、自分自身が納得した上で決めるべきですね。

自分で決めるということは、無理矢理にではなく自ら望んで奴隷にさせていただくのですから、後で言い訳ができないということです。

ですから、その決断をする前に何が不安なのか何が怖いのかを自分自身でよく考えて、その上で「この人ならすべてをお任せできる」と納得するほうがいいのではないですか。

ということで、今回はこの怖さについて考えてみたいと思います。

まず最初に、相手つまりご主人様になるかもしれない方に対しての怖さです。

初心者、特にプレイの経験が少ないM女性にとっての怖さは、自分自身のSMについての知識が少ないために何をされるのかわからないということです。

何をされるのかというよりも、何が自分を待ち受けているのか具体的にイメージできないということなのかもしれません。

SMは時には危険を伴う可能性もあるのですから、相手の力量に不安が残るようでは困りますよね。

豊富な経験を持っておられる方ならそれはそれでいいでしょうし、初心者であってもそれを素直に認められる方なら問題は少ないと思います。

問題なのは、ほんとうは初心者に毛が生えた程度なのに「俺は何でもできるんだ」というタイプです。

自信過剰というか誇大広告というか、こういう方は「どんなプレイがお好きですか？」なんていわれると、見たり聞いたりした知識を総動員して語りまくるかもしれませんが、それでウツトリしないように気を付けてくださいね。

「支配と服従」を目指すあなたには、「何をするかは私の決めること。あなたはそれに従えばいいんです。」なんていうのでウツトリしてもらいたいところなんですけど（笑）。

さて次はあなた自身の内にある怖さです。

あなたの中で渦巻いているいろいろな怖さを一言で表現すると、ご主人様についていくことができるかということです。

素直に命令に従えるだろうか、どうしても従うことが出来ないような時はどうしよう、ご主人様は私で満足していただけるだろうか。

もう考えても切りがないほどの不安で一杯ですね。

しかし、あなたは快樂を得るためにS Mプレイのパートナーを求めているわけではないんですから、こんなことに惑わされてはいけません。

自分は立派な奴隷になれるのかではなく、いつか立派な奴隷になれるように育ててもらうためにすべてを捧げるのだということを忘れてはいけません。

人間としてもMとしても未熟なあなたを調教していただくためにご主人様が必要なのではないですか。

従えること従えないことを含めてあなたのすべてを理解して育てていくのが「支配」なら、自分の内にある怖さをさらけ出して仕えるのが「服従」なのですから。

あなたの持つ怖さを抱いたままありのままのあなたを捧げる勇気を持ってください。

そして、この方についていきたいと思ったら、戸惑いを捨てて「私を奴隷にしてください」とお願いする勇気を持ってください。

それが怖さを克服する唯一の方法なのですから。

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp

奴隷初級講座

§ 3 心の痛み

よく、ご主人様は絶対的な存在なのだから奴隷のことはなんでもお見通しでいて欲しいという方がいらっしゃいます。

もちろん、ご主人様はそうなることを目指しているわけですが、だからといって最初からそんな訳にはいかないんですって(^^;

ご主人様になっていただいたばかりなんですから、あなたのすべてを知っているはずがありません。

奴隷のすべてを知り抜くことが「支配」なら、ご主人様にすべてを知っていただくことが「服従」なのです。

すべてお見通しになっていただくには長い時間とあなたの奴隷としての努力が必要なのです。

わかっているための努力が・・・。

あなたのことを知ってもらうためには、何も隠し事をしないで何でも話しお見せするのは当たり前のことですが、ごく自然に素直にそうできるようになることも肝心です。

しかし、もっと大切な努力があるんです。

ご主人様が何もおっしゃらなくても、いま何を求めているかわかるようになることの方がずっと大切ではありませんか。

ご主人様に本当に気に入っていただくためには、ご主人様が何を望んでいらっしゃるのかを感じ取れるようにならなければいけませんね。

そのためには、いろいろなことをお話しさせていただき、いろいろなことを経験させていただきながら、長い時間をかけてはじめてご主人様が何を考えるようになるかわかるようになるのですから、けして焦る必要はありません。

ご主人様への「服従」はただ従順に受け入れるのではなくいろいろな意味でどれだけ尽くせるかですから、「ご主人様が出来たぁ～(*^^*)」なんて喜んでるだけじゃダメですよ。

さて、ご主人様に気に入っていただける奴隷になるために頑張らなくちゃ・・・と思っていると、胸にチクッと痛みの走ることがあります。

自分にとってはかけがえのない大切なご主人様。

でも、ご主人様は本当にこんな私でいいのかしら・・・

私はご主人様に相応しい奴隷になれるのだろうか・・・

もし、ご主人様にお尋ねしても、お前じゃダメだとはいわないでしょうから（笑）その時は納得できます。

だからといって、「ご主人様はこんな私でいいと言ってくださったの～(^^)」ってニコニコしてちゃいけませんよ。

そのうちにまた、チクッと心に痛みが・・・

（わかりますか？ 無意識に出てくるMの自虐本能在(^^;)

しかし、ただ「支配」を受け入れることだけが「服従」ではないことが理解できれば何も悩むことはありません。

いまの自分に満足することなく、もっともっとご主人様のことを大切に想わなくちゃという気持ちを忘れずに、ご主人様に気に入っていただける奴隷になるように努力することが、心の痛みを解消する方法なのです。

そうしてあなたが奴隷として成長していくことが、ご主人様の喜びだということをお忘れなく。

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp

奴隷初級講座

§ 4 辛い気持ち

あなたがご主人様にお仕えするようになって、いろいろなことで叱られたりいろいろなことを教えていただいたりして、その度ごとに何かを学び何かを感じてきたと思います。

そして、そのたびごとに心に決めたこともいっぱいあると思います。

ご主人様に心配をかけたりしないようにしようとか、ご迷惑にならないように気を付けようとか、ワガママを言わないようにしようとか・・・

でも、いくら心に決めたからといってすぐその通りに出来るはずはありませんよね。

もう絶対に・・・と思っても、しばらくすると（すぐにという噂もありますが ^^;）また同じ事で叱られてしまったり自己嫌悪になったりして。

いくら大反省してもなかなかうまくいかないものですね。

まあ、あれやこれやと悩みの種は尽きないとは思いますが、その中でもなかなかしぶといのが「寂しさ」というやつです。

ご主人様ができた～(*^^*) といって悦んでいたのも束の間に、ご主人様がお忙しくてなかなかお会いできない～とか、家庭のある方なのでお休みの日にはお会いできないの～とか などなど。

でも、この「寂しさ」は「会えない」ことにすべての原因があるのでしょうか。

ご主人様が遠くにいらっしゃる方だと何ヶ月に一度しかお会いできないかもしれません。

これでは寂しさを感じてもしかたがないかもしれませんが、かといって毎月のようにお会いできたとしても悦んでいられるのはほんの少しの間だけ。

またすぐに思ってしまうんです。 「もっとお会いしたい・・・」

たとえご主人様がすぐそばにいらっしゃる方で毎日のようにお会いしていただける方であっても何日かお会いできないだけでもきっこう思うはずですよ。

「寂しい・・・」と

もし、この寂しさを経験されたことのあるM女性のご主人様と一緒に暮らすようになって、毎日お会いできるようになっても（当たり前か（笑））その内きっこう思うはずですよ。

「なかなかお会いできなくて涙を流すほどのせつなさが恋しい・・・」って。

M女性はまだ寂しがり屋なのではなく、人一倍ワガママな寂しがり屋なのです。

「寂しさ」を克服するには、あなたの心の中のご主人様の存在の大きさを見つめて、たとえ手の触れられない距離にいても常にあなたを見守ってくださることを感じられるようにならなければなりません。

ただし「寂しさ」を克服するということは「寂しさ」が無くなるということではないのです。

お会いしていないときであっても常にご主人様の存在を感じていられるようになって「寂しさ」に耐えられるようになるということなのです。

ワガママな自分の心を野放しにしていたのではあなたの欲求は際限なく大きくなっていくばかりですから、ご主人様というかけがえのない大切な存在を失わないためにも自分の気持ちをきちんとコントロールできるようになっていくこともよい奴隷として成長するためには必要なことなのです。

そして、それはただ単に奴隷としてだけではなく一人の女性として成長することでもあるわけです。

ご主人様に奴隷として飼っていただいているのですから、その期待を裏切らないようにご主人様に相応しいよい奴隷に、そしていい女性に成長していくことを目指してください。

ご主人様がいらっしゃるからこそ生まれる不安や寂しさや悲しさもたくさんあると思いますが、どんなに辛くてもご主人様のためにそれを克服していくのが奴隷としてのあなたの「服従」なのです。

あなたがご主人様をかけがえのない大切な存在だと思っているのなら、たとえどんなに辛くても、ご主人様に「お前なんかもういない」といわれること以上に「辛い気持ち」なんてあり得ないのですから。

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp

奴隷初級講座

§ 5 ご主人様がすべて

ご主人様にお仕えするようになって一生懸命についていくためには、いろいろな不安や辛さを克服していかなければなりませんね。

でも、ここでひとつ注意しておかなければならないことがあるんです。

それは、不安や辛さを克服するということは「我慢して耐えていく」のではないということなのです。

我慢しているという気持ちがどこかにある以上、それに慣れてしまったり忘れたりすることなどできるわけがないのです。

そして、いつまでたっても無くなることがないどころか、いつかはそれが爆発してしまうこともあるでしょう。

調教の時に我慢したり耐えたりすることとはまったく違うのだということをぜひ理解していただきたいのです。

では、どうすれば克服していけるのでしょうか。

あなたの中に抱え込んだ不安や辛さという後ろ向きの気持ちを、ご主人様を信じてついていこうとする前向きの気持ちで打ち消すことができるように、あなた自身が成長していくことなのです。

もちろん、それがわかったからといってすぐにできるわけなどありませんよね。

悩んだり苦しんだり、時にはご主人様を信じられなくなりそうになったりしながら、少しずつ少しずつ打ち消していけるようになっていかなければならないのです。

そのためには、ご主人様を信じてついていこうとするあなたの強い気持ちが必要です。

たとえ何があっても・・・

もし途中で挫折するようなことがあれば、ご主人様に会う前の不安定な自分にまた逆戻りしてしまいますよ。

孤独なM女性としての不安と、ご主人様と出会ってからの不安が、まったく別次元のものであることはあなた自身がいちばんよくわかりだと思います。

「支配と服従」を目指すあなたには、この克服の意味を理解して成長していただきたいと思います。

ところで、ご主人様を信じてついていこうという気持ちを高めていくときに、もうひとつ注意しなければならないことがあります。

それは、ご主人様を信じてついていくということと、ただひたすらに命令に従順に従っていくこととは違うということなのです。

「それじゃ 命令に従わなくてもいいんですか～？」

いえいえ、早とちりしないでくださいね ^^;

あなたはご主人様に「服従」を誓った奴隷なのです。

ただ命令されたら従うだけでは、S MのパートナーのいるただのM女性でしかありません。

いつかご主人様に悦んでいただけるような奴隷になりたい・・・

そのためにはご主人様に心配をかけないように、あなた自身が不安を克服し、奴隷として、女性として、人間として成長していかなければならないのです。

あなたが素敵な女性として生きていけるようになるためには、ご主人様の「支配」が何よりも大切です。

でも、ただ頼り切っているだけではいけないのです。

ご主人様がいなければ何もできない情けない奴隷にだけはならないでくださいね。

ご主人様の奴隷として恥ずかしくない人間に成長すること。

それこそがご主人様を信じてついていくことなのだと思いますか。

そして、ご主人様を信じるということは、あなた自身を信じるということなのです。

ご主人様の元で成長していけることを信じて自分に自信を持つことが、ご主人様にたいしての何よりの「服従」なのですから。

あなたが「ご主人様がすべて」という気持ちの大きさが、あなたを支える大きな力になるのです。

KARMA

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~karma/prison/>

karma@mvc.biglobe.ne.jp